

## 東海情報通信懇談会会長表彰

## 1 個人:2件

(敬称略)

受賞者名	功績の概要
かじた よしのぶ 梶田 佳伸 (新生テクノス株式会社 研修センター 一担当部長)	多年にわたり、鉄道の安全・安定輸送に重要な列車無線システムの維持管理や鉄道無線技術者の育成に尽力されるなど、鉄道分野における電波利用に多大な貢献をされました。
じょうぼうじ しゅんじ 上坊寺 俊次 (元日本放送協会 高山支局長)	多年にわたり、東海・北陸地域のテレビ・ラジオ放送などの放送設備の整備と安定運用、受信環境の維持に尽力されるとともに卓越した技術力と経験をもって放送技術者の育成に多大な貢献をされました。

## 2 団体:4件

(敬称略)

受賞者名	功績の概要
株式会社テクノア (代表取締役 やまさき こうじ 山崎 耕治)	工場設備の稼働状況などを把握するため、AI・IoTを活用したソリューションを開発し、多くの中小企業に導入されるなど中小製造業の生産性の向上や経営力向上に寄与し、地域産業の活性化に多大な貢献をされました。
トビラシステムズ株式会社 (代表取締役社長 あきた あつし 明田 篤)	都道府県警察などと連携を図り、迷惑電話フィルタ「トビラフォン」を開発し、迷惑電話や振り込め詐欺などの社会問題の解決に大いに効果を発揮するなど、情報通信の健全な発展に多大な貢献をされました。
“Nagoya × Torino” グローバル交流 With 5Gプロジェクト実行委員会 (委員長 おおいし よういち 大石 幼一)	名古屋市とトリノ市の複数の拠点を高精細映像伝送で結び、8K画像によるマルチアングルVRを体験させるなど、新たな情報通信技術の利用拡大に多大な貢献をされました。
名古屋ユニテッドコンテナターミナル株式会社 (代表取締役社長 かわさき やすひろ 川崎 泰弘)	5Gの特性を生かしたタイヤ式門型クレーンの遠隔操作・自動運転システムを導入し、名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナルの労働環境の改善、安全性の向上、作業の平準化を図り、港湾分野における電波利用に多大な貢献をされました。